

協働提案事業の評価について

NPO等活動推進協議会の評価結果は以下のとおりです。

平成28年度 協働提案実施予定事業（27年度継続提案）

事業名	杉並区内の障害者施設ネットワーク基盤の強化	
実施主体	提案団体名	株式会社 トロア
	担当課	保健福祉部 障害者生活支援課 就労支援係
事業内容	障害者就労施設で働く障害者の工賃水準を向上させるため、経営の専門家との協働により、自主生産品等の売り上げアップを図っていく。	
総合評価	B3	
<p>【付帯意見】</p> <p>提案書類審査結果および公開プレゼンテーションに基づき、杉並区NPO等活動推進協議会は、協働テーマ「杉並区内の障害者施設ネットワーク基盤の強化」にかかる「株式会社トロア」および「杉並区保健福祉部障害者生活支援課就労支援係」の協働提案実施事業について、「期待できる」と評価した。以下において、評価項目ごとの評価結果と若干の意見を付記した。</p> <p>提案団体および区担当課の課題・ニーズ把握については、工賃のデータベース化はでき、今後、障害者施設の運営に個々の課題を顕在化し、自ら改善できるように計画している。障害者の生活向上のための成果に期待したい。</p> <p>目標設定については、目標値の設定事由が不明確、根拠が不明である。その施策で目標とする工賃額を実現できるのかは少しわかりづらかった。</p> <p>協働の効果については、協働したことで、すぎなみ仕事ネットの機能強化、販路拡大や売上向上等の効果がでるのではないかと評価した。</p> <p>地域資源の活用については、障害者施設で、その職員の知識・技能を向上させ、また地域の協力者を増やすという、資源を最大限有用に使うって事業を実施している。次年度もさらに活用を図れる。ただし、すぎなみ仕事ネットへの負担が大きいに思われるので新たな地域資源、地域人材の活用を図るべきではないかとの意見があった。</p> <p>区民満足度については、障害者施設で働く人、家族、施設職員の満足度は高いと予想され、工賃の改善ができれば満足度が向上すると予想し得る。</p> <p>団体の事業実現力および団体の事業組織力については、これまでの経験、実績を活かせば次年度の事業に十分活用できると評価した。コンサルの手法を活かし、障害者施設利用者のやりがいと工賃アップの仕組みをつくるアプローチは画期的であり、かつ実現力も高い。</p> <p>計画性については、今年度は計画に沿って実施されつつ、調査により新たにわかったニーズや課題に対して柔軟に計画外追加を行ってきたと思う。来年度の目標や事業内容も明確になっている。</p> <p>創造性・新規性については、コンサルの知識を生かし、さまざまな可能性を実施して、売上・賃金が上がるように施設の関係者に努力してもらおう。</p> <p>継続性については、工賃率を上げるためのボトルネックが、事業所ごとに潜在的な課題がある。信頼関係の構築における密着性が事業の核となっていくと予想し得る。</p> <p>最後に、評価項目以外の意見を注記したい。</p> <p>第三者として、各施設から独立したコンサルであるからこそ見えてくる課題やハブになって各施設をつなげられるというメリットがある。調査フェーズから実際に工賃を上げるための施策の実施に入ると、さまざまな課題や障害に対して、来年度は実効性を出すことができるかに注目したい。</p>		

※評価項目及び総合評価基準は裏面「協働提案評価集計表」のとおり

平成28年度協働提案実施予定事業

事業名	杉並区内の障害者施設ネットワーク基盤の強化
-----	-----------------------

提案団体名	株式会社 トロア
-------	----------

担当課	保健福祉部 障害者生活支援課 就労支援係
-----	----------------------

No.	評価項目	評価のポイント	評価
1	課題・ニーズ把握	地域の課題・区民の要望を的確に捉え、課題の解決によって公共的利益が得られるか。	B2
2	目標設定	課題解決のビジョン、具体的な目標設定があるか。	C1
3	協働の効果	区や団体の単独実施よりも、協働で事業等を実施することで、より質の高いサービスが提供できるなど、より効果が得られるか。	B2
4	地域資源の活用	地域資源(自然環境、産物、施設、文化、歴史等)を有効に活用しているか、また、地域の人材を活用しているか。	C1
5	区民満足度	協働で事業が行われることが区民の理解を得られ、また、事業の実施により区民の満足度が向上するか。	C1
6	団体の事業実現力	提案団体は、事業を実施するための必要な知識・経験・実績・特性(強み)を有しているか。	B3
7	団体の事業組織力	提案団体は、事業を実施するための実施体制(人員配置、財務状況、他団体との協力ネットワーク等)を有しているか。	B3
8	計画性	事業計画・スケジュール・実施場所等が実行可能なものとなっているか。	B3
9	経済性	事業経費の規模、資金計画、経費分担、経費内訳、算出根拠等が明確かつ適切か。	C1
10	創造性・新規性	新しい発想、アイデアがあり、課題解決に向け積極的なチャレンジ姿勢を持つなど、将来への期待感があるか。	B3
11	継続性・波及性	一時的な事業で終わるのではなく、将来的に発展・継続する可能性があり、地域への波及効果が期待できるか。	B3
総合評価 (評価員6名の平均)			B3

※委員評価点

A…特に期待できる(5点) B…期待できる(4点) C…標準的である(3点)

D…あまり期待できない(2点) E…期待できない(1点)

※総合評価基準

A	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3	E	
特に期待できる	←期待できる→			←標準的である→			←あまり期待できない→			期待できない	
5~	4.44	4.14	3.74	3.44	3.14	2.74	2.44	2.14	1.74	1.44	
	4.45	~4.15	~3.75	~3.45	~3.15	~2.75	~2.45	~2.15	~1.75	~1.45	~1